Sweethearts【フルカラー】【まとめ版】

如月群真

ホントにいいんだよね…
茜……
うん……
知らなかった…
初めて…キスしちゃった…
そ…そっか……
ちょっとぉ…笹野くんあたしにも！

!!
んんっ
ぷはぁ…す…すごいよ白石…
はむ……
レロレロ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
あ…あの……
…私も……それ…
くちゅ
くちゅ
キスがこんなに気持ちいいものだなんて……
ああ…どうにかなっちゃいそうだよ……

Sweethearts
Lesson 1

保健室
何なんですか？いったい
俺 これから部活なんですけど…
まあ落ち着け
……これから話す事は他言無用だ…いいな
は…はい
突然の呼び出しで不審に思うだろうが安心しな
……実はだな
我が校では最終学年の女子を対象に…
特別な性教育を行っているんだが…
性…教育
と…特別っていったい何を…
こんなコソコソと…まさか…
ははっ！察しがいいな
性行為の具体的指導と希望者にはその実技演習…
ぶっちゃけセックスだ！
!!
ギシ

まぁ…
非公式かつ内密に行われているから驚くのも無理はない

今週はお前らのクラスの女子が対象なんだが…
…当然実技となれば相手が必要

…って事で毎回同じクラスの男子に協力願ってるってわけさ

な…何で俺達なんですか？

ふむ……
基本的に彼氏のいない未経験者がこの実習の対象だからな

女子側と同様彼女のいない童貞男子…ってのが条件だな

あ！

この間の異性交際調査って…

でもあれは無記名だったはず…

その辺は記入用紙の配り方でどうとでもなるさ
下手な見栄を張らず童貞欄にチェックを入れたのは褒めてやるぞ！

……

…でだ
当然参加する女子にも好みや希望があるだろうから

更に絞り込んでもらった結果がお前らだ

それって…つまり…

俺らとセックスしてもいいって女子が…いるんですね？

……うちのクラスに

そういう事だ

先週やった2組はその段階で男子がいなくなってな
結局 AV鑑賞さ…

だ…誰なんですか？相手は！

それを知ったらお前達も辞退は無しだぞ？

いいな！

は…はいっ！

喜べ童貞男子諸君っ

…お前らの相手は……こいつらだっ！

ニヤッ

あ…茜！…白石まで……

!!!

み…美紗紀ちゃんっ！

な…何て事だ…

このメンバーが揃ってるなんて…

胸の高鳴りが治まらない…

茜未緒…

控えめで地味な印象だがそのルックスとスタイルは学園でもトップクラス…

そんな彼女に想いを寄せる男子はクラス内に留まらない…

当然 俺もその一人…

驚いたのは白石佳純だ

最近 某雑誌でデビューしたばかりの新人グラドル

あの水着写真に何度お世話になっているか…

クラス委員の水沢祥子…

無口な方だからあまり話した事ないけど

ガリ勉イメージの彼女がここにいる事自体 意外すぎる…

溢れる好奇心ってやつか?

対照的に いつも教室で喧しいのが桜井美紗紀だ

でも…一部の男子には絶大な人気なんだよなぁ……

……彼女達と…できるのか？この俺が…セ…セ…セックス……

ちょっと笹野！無視しないでよね

…何でお前がいるんだよ

何よその言い草

彼氏のいる女子は対象外って聞いているが？

お前1組の哲也と付き合ってるだろ

ふふん…先週 別れたもんね

問題ナッシングよ

……

石黒千香

彼氏を取っ替え引っ替えのヤリマン女

いったい何を学ぶんだよお前は

てことで笹野アンタの相手はあたしが…

この期に及んでわざわざ知り合いの元カノを選ぶかっ！お断りだ

なによっ！ケチッ！

まあ落ち着け

そうだな…とりあえずカップルになってもらうわけだが…

先生！俺は美紗紀ちゃんがいいですっ！

きゃっ…

お…お前ら異論は認めないぞ！

分かったよ…
あたし吾妻なの？期待できそうにないんだけど…
えー!?
じゃ…じゃあ僕は茜さ…
え…あの…僕はっ
ふふっ…これを見てもそう言ってられるか？
石黒っ
ブルン
うわああっな…何を！
ズリッ
吾妻と笹野は二人を相手にしてくれないか？
笹野…お前は誰にするんだ？
女子の方が数が多いんだ
あはっ…何これ！でかっ
え？
二人…だと……？迷う必要なんてないじゃないか！
早い者勝ちなら当然ここは…
お…俺は…
茜と白石が好きです！
って違…セックスしたいです!!
おいおいどさくさ紛れに告白してどうする……

よし！じゃあ吾妻
水沢はお前が担当してやれいいな
え…？で…でも……
ちょ…贅沢すぎねーか笹野！
よりによってその二人を一緒になんて…
もう遅い！諦めるんだな大崎っ!!
お前がこっちの二人と桜井一人を交換できるなら検討はしてみるが？
クッ！
そんな事絶対できないの分かってて言ってやがるなっ
美紗紀ちゃんは俺んだ！

なーに熱くなってんだか…バッカみたい

シコ シコ

う……

…笹野くん？

なんか勢いで……いろいろ言っちゃったけど

…二人とも…俺が相手でいいのかな？

実習とはいえ…初体験…なんだろ？

ドキ

ドキ

わ…私は…笹野くんが…

…いいかな…

あたしだって笹野くんが嫌じゃなければ

セックス…して欲しい……

こ…こんな…

こんな事があっていいのか？

ドキ

ドキ

ドキ

どうだ茜…本物を見た感想は

は…はい…ビクビクしてて…それに…すごく熱いです…

昨日まで練習用に使ってたディルドとは勝手が違うだろうが…教えたとおりにやってみるんだ

はい……

こんな…感じ？

…痛くない？笹野くん

茜…う…いいっ

ほら見て…未緒…

…先っぽから…これヌルヌル…

うあぁっ…石黒さんっ
そんなに激しくしたらっ…
いっちゃう！いっちゃうよぉ！
らって…すごい…すごいよこれ…
んっんっ！
ほう…流石と言うべきか…
す…すげえ……
……
!!……うあっ……

そ…そんな事までっ…くっ
れろっ
ちゅぱ
気持ちよくなって…笹野くん…んっ
き…気持ちいいよ…最…高……あっ
ん
はむ
ん
んっ
レロ
レロッ
キュ
ピチャ
ピクッ
ギュル
ギュル
ギュル
ついさっき知ったばかりの唇と舌…その柔らかい感触が今度は射精を求めて刺激してくる
こんなにおっきいのが…ホントに入っちゃうのかな
んあっ…佳純ちゃんずるいよ私も先っぽ……
昨日まで右手しか知らなかったのに……なんて幸せモノなんだよ…俺のチンコ…

ん
んんっ
ぷぁ…
いっぱい…んっ 射精ひてぇ …んんっ
ああ…そんな 奥まで…!!
もう 出ちゃうでしょ? 我慢しないで…
ん
ギュブ
ギュブ
ギュブ
ギュブ
ギュブ
ギュブ
ギュブ
ギュブ
ギュブ
ドクン!!
イ…イクッ… …出すよぉ!!
くはああっ! 美紗紀ちゃん!
美紗紀ちゃん!
ちょ…ちょっと いいんちょ!
射精したん だから交代よ!?
んっ
んふっ
んっ
んんっ
ビクン
ビクッ

もう…イキそう……
出ちゃう！出ちゃうよ！
さ…笹野くん！
ちょうだいっ…かけて！かけて！
あたしも…あたしにもっ……ああっ！
んああっ!!
ああっすごおおいっ！
たっぷっ
ビクッ
ビクッ

ふむ…初めてにしては上出来じゃないか

そうそう…最後のお掃除までがフェラチオだぞ

ふぁい…

どうだ？笹野…良かったろう

こ…こんな気持ちいい射精…初めてです……

…だろうなちょっと贅沢すぎたか？

っと…もうこんな時間か…今日はここまでだな

ええっ！終わりですか？

あれ？言ってなかったか？悪い悪い…

まあお前らも連続は無理だろうし楽しみは明日に取っておけ

そんな…

って事で…水沢と…うーん 白石

手伝ってもらいたい事があるんだが職員室までいいか？

は…はい

お掃除は茜と石黒がちゃんとやってやれ！

終わったら気をつけて帰れよ

……

あたしも♡

んんんっ！
全然分かってないよ…先生は…
俺らの性欲…
分かってない…
ガバッ
ギュル
レロッ
ギシッ
んあっ…笹野くん
し…しちゃうの？
しちゃう
茜……
ギュッ
あんっ
レロ
レロッ
ビクッ
ビクン
俺…もう我慢できないから…

茜にとってはただの練習相手だろうけど

俺はずっと…ずっと前からお前とこうしたかったんだっ！

カアアダ

んんんっ

んあああ！

茜…さん

吾妻…よそ見しないでよね

くっ…酷いよ石黒さん…無理矢理だなんて

うっさいわね！

うあっ
しっかり中でおっ勃ててるくせに…んっ
大崎っ
パン
パン
パン
笹野…どうよ茜の具合は…
因みにこっちは締まりが最高！
…楽しませてもらうわよ
…大崎っ
さすが…美紗紀ちゃん
興奮…しすぎて
気持ちよすぎて…挿入れた瞬間にイッちゃったよ…
マジかよ…
茜ファンの男子が知ったらお前 殺されるな……ははっ
どのみち恨まれるなら…
この機会に茜の身体…
存分に味わってやる…くっ！
ああっ
…笹野くんっ
あっ
あ
ギシ
ギシ

俺ばっかり良くなってゴメンな…
こんな事初めてで…
たぶん下手だから
平気…もう痛くないよ…奥まで入れちゃっていいから…あっ
こ…こうか？全部入ってるよ……茜っ
ああっ
あっ…
うあっ…気持ちいいよっ
茜のオマンコ…気持ちいいっ
…すご…奥…突かれてるの分かるっ…あんっ
もっと動いていいよっ…
私に笹野くんのセックス…
いろんなセックス…教え込んでっ！
んああっ!!

あ…茜っ
ああ…いいっ
私…笹野くんと繋がって…る…んんっ
…茜!!
あっ…あっ
あんっ
笹野くん!
ああああっ…イクッ…また出しちゃうよ!……茜!
…今度はちゃんと奥に…射精するから!!
うん…来てっ来てえっ!笹野くんっ!

んあああああああああっ!!!
ビクンッ
ビクンッ
ビクッ
ビクッ

若干 強引な気もしたが…
何とか上手くいきそうだな
あ…はい……
いつも保健室にたむろしてるお前らが
皆 未経験だっていうから心配したんだぞ?

…告白する勇気もないなんてなぁ
すみません……
ま セックスから始まる恋ってのもいいじゃないか
しかしあれだな……白石

お前と茜のお目当てがかぶってるとは私も思わなかったよ…
ここから先は協力できないぞ…お前達次第だ
はいっ…がんばります!

大丈夫…身体には結構自信あるもの…
笹野くん…初めての相手に選んでくれるはず…
ギッ
ぐっ

なぁ…茜
次は俺も後ろから…
あ あっ あっ
いいだろ?
3発も出したのにスゴイ…
ドキ ドキ ドキ ドキ
…うん

Lesson 1／END

笹野くん
あ…白石おはよ
昨日 あんな事して…こうして顔合わせるの
なんだか恥ずかしいね…
そ…そうだな
ドキドキ
でも今日は最後までしちゃうんだよね…
どんな風にされるんだろうって考えてたらドキドキしちゃって
昨日はあんまり眠れなかったんだ……
笹野くんは…
チラ

おはよう…茜

おはよ…

だ…大丈夫？体調とか……

！

あ……う…うん…

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

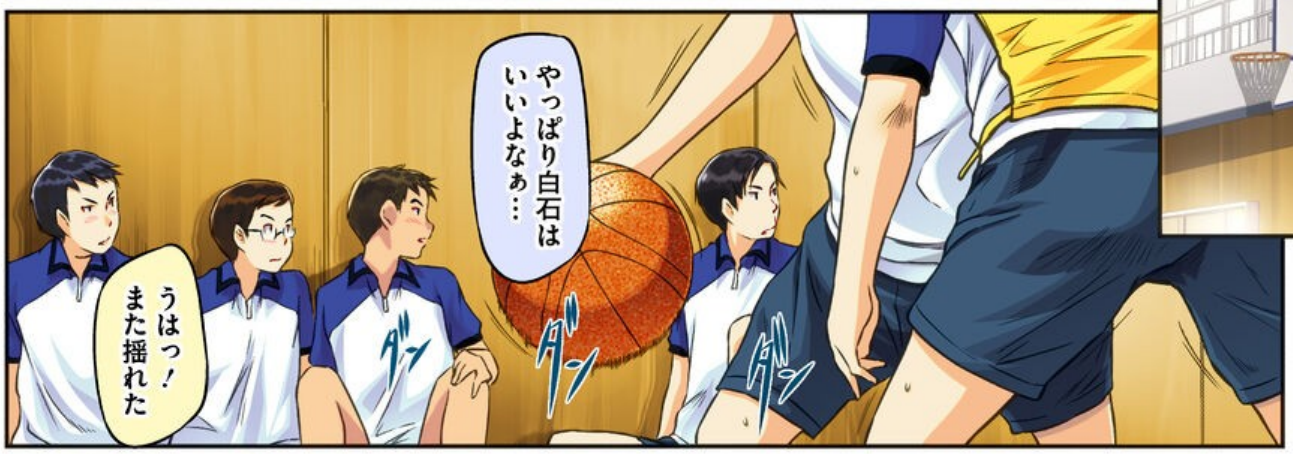
……

なっ…何よ…この雰囲気……どういう事？

おい 白石……邪魔

Sweethearts
Lesson 2

ピピーッ


やっぱり白石は いいよなぁ…
うはっ！ また揺れた
ダン
ダン
ダン

俺は断然 茜派だな
…いずれ遠くへ 行ってしまう 本物のアイドルと
頑張れば 手の届きそうな 身近なアイドル…

俺はアイツが デビューする 前からファンだぜ
俺だって そうさっ
分かってねー なぁ お前ら…
なんだと！

どっちと付き合えば 幸せになれるかなんて 分かりきってるだろ
それ同感！ ルックスもスタイルも 白石に負けてねーしな
…それに性格の 良さっていうの？
あんなにモテるのに 誰にでも分け隔てなく 接してくれるしさ

その言い方だと白石が性格悪いみたいじゃないか！
茜はさぁ…ぶっちゃけ地味なんだよ…
おっかんー
そこがいいんだろが！
結局 白石はさ「みんなのオナペット」だろ？
くっ…
付き合うなら茜だ！
オナペットとセックスできたら最高じゃねーか！
白石の胸でパイズリとか最高じゃねーか！
茜みたいな大人しい子の方が実はエッチに積極的だったりするんだよ！
そのギャップが最高じゃねーか！
ドキ ドキ
昨日 あんな事があったなんて知られたら…
…マジでやばいな…絶対に言えない……
うるせーぞお前ら!!
イラ
……
何だよ大崎…いきなり
そういうお前はどっち派なんだよ
ほら…だからさぁ
うちのクラスの女子なら誰が一番かって話をだな……
美紗紀ちゃんに決まってるだろーがっ!!
ビクッ

ミサキ…？
ホラ…桜井
…あ…ああ桜井か……
アセ…
い…いいよな桜井……はは…可愛いよな
ふんっ……
!!
…たぁ
ゴメンゴメン…
石黒っ！…てめぇー
今わざと美紗紀ちゃん狙っただろ！
今度やったら許さねーぞ!!

えと…その…

気付いたら美紗紀ちゃん達…始めてたから

…私も断りにくくて

えへへ…だって大崎の奴未緒と佳純の二人よりあたしがいいって言ってくれたんだもん…

でね…でね

どうしても一度水着姿でしたいってお願いされたから帰りに家へ寄ってもらったんだけど…

未緒も着てみなよ…笹野も喜ぶって

……

え…？そうなの？

あたしはそんな話を…

あ…ああ…っていうか…最初に始めたのは石黒さんだよ？

ええ？ あたしが悪いっての？
でもさ…
あの流れじゃ最後までいくのも当然っしょ
石黒さん……
な…なによ……
今回の計画…
運悪くあなたに聞かれちゃったから参加を認めたけど…
決めたルールは守ってもらわないと困るんだからっ
わ…分かってるわよ
ついよ…つい
どうせ石黒さんはエッチがしたいだけなんでしょ？
ムカ
ふんっ
身体を使って笹野を取り合おうっていうあんたらがよく言うわ…
だ…だって…
それは…告白の相談してたのに…
先生がああいう方向に持って行っちゃったから…仕方なく……
……
セックスで釣ろうとしてるのは事実じゃない！

私は…

私は そう思われても 構わない……

え？

佳純ちゃんに対して いろいろハンデがある のは自覚してるから…

……それに

いくら親友でも 絶対に譲れないっ！

私…… 笹野くんの彼女に なれるなら

彼の望む事…… 何でもしてあげる って決めたの！

あはっ

ザワ

ザワ

み……未緒…

アイツのどこが そんなにいいんだか ……謎だわ

笹野くん
昼飯何食う？
ハンデがある？
どっちの台詞よ……
笹野くんが未緒の事
いつも見ているのは
知っていた
い…今から？
未緒も同様に
彼を意識してるって
事にも気付いてた…
いきなり
…ゴメンね
…でも……
放課後まで
我慢できなくて…
…すぐにでも
笹野くんと……
エッチしたいの…
し…白石……
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ヴヘ…

彼を意識しだした
きっかけなんて
バカみたいに単純…

そうかぁ？
エロさで言ったら
先週の日菜の方が
上じゃね？

いや…
俺は白石の方が
断然好み

笹野って茜派じゃ
なかったのかよ

い…今は
オカズの話だろ？

それに…俺は
派閥に入った覚えは
ないっつーの

相変わらず
優柔不断な
奴だな

でもさ…
白石を彼女にできたら
最高だろうな……

うわっ
こんスゲ…

……だな
有り得ないが
な……

親友と同じ相手を
好きになっちゃ
いけない…

そう思えば思う程
…あたしの中で
笹野くんは……

なぁ…白石…

もしかして…
昨日…あの後の事
バレてる？

……

ハハ……俺…
ちゃんと白石とも
するつもりだよ？

放課後を楽しみにしてるんだから……くっ

それじゃダメなのっ！勝負は公平に…

え？……勝負って？

な……何でもない……ただ…

保健室でしたら笹野くん 未緒も相手しちゃう…

レロ

レロ

ちゅむ

ぎゅル

う……それは……まぁ…あっ

そこ…やばっ

ぴく

ぴく

れるん

……

初めての時くらい…あたしだけを見て欲しいの……

……あたしだってこれ…独り占めしたいもん……

スリ

スリ

し…白石……

ああ…いいそ…それ……
一度…イッていいよ…？こんなになって…苦しいでしょ？
う……っく
タプン
タプン
タプッ
凄い…固くなってきた…
うああっ
これで未緒の中いっぱい突いたんだね……
気持ちよかった？
ああっ……よかった…うっ
あたしの中も使ってくれる？この大っきなオチンチンで擦ってくれる？
ああ…やばい…もう…
いいよっ…出してっ好きな時に…んっビューって射精して！
ああっ…するよっ…したいよっ…早く…白石と！
し…白石っ…口に…口に出したい！
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ズリッ

あんっ
んんっ
んっ
んんんっ！
んふっ
くっ…あああっ…イ…イクッ！
はああ……
き…気持ちいいよ…白石…
ああ…そんなに吸われたら…
ゴクッ
ゴクッ…

白石のブルマ姿…エロ過ぎだよ
あんっ
さっきだって…男子みんなで見てたんだぜ…
ん……し…知ってる…
んあっ…
エッチな目で見られるのは慣れてるもん…んっ
笹野くんも…オカズに使ってくれてるんでしょ？
ど…どうしてそれを…
んふっ……でも
ここを使えるのは笹野くんだけなんだから…

いくよ…
ん…
くぅっ…き…きつい…白石
お願い…全部…奥まで入れてっ！
ああああっ
……っく
は…入ってる…笹野くんのが…んああっ！
す…凄い…締め付けられて……く
…もっと激しく突いても…いい？
うん…いいよっ…好きに動いてっ…
気持ちよくなって！……笹野くんっ

あっ…ああっ
もっと痛いの覚悟してたのに…あん…あっ
き…気持ちいいの！
あたし…セックスしちゃってる…あっ
そんな事あるって……
こんな……セックスして下さいって言ってるような身体が…
さっきまで処女だったなんて……信じられないよっ
ははは…やっぱ白石はエッチなんだな…
そんな事…ないもん…んあっ
あうう…だったらいっぱいセックスして！
あたしと……あっ…好きなだけセックスして!!

あっあっ…いいっ！
笹野くんのが…ズンズンって…響いてるのっ！
気持ちいい？あたしの膣内…気持ちいい？
パン
パン
パン
パン
ああ…最高だよ…白石っ
俺…もう…もちそうにない……
ああっ
あっ
あっ
あんっ
いいよっ…出して…あっそのまま膣内に……んあっ
あん
あっ
いつでも射精して…んっ…いいからっあっ…ああっ!!
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
タプ
タプン

くっ……
し…白石っ……!!

ああああ
ああっ!!!

ビクン
ビクン
ドクーッ

奥で…笹野くんが…
ビクンビクンって
……はああ

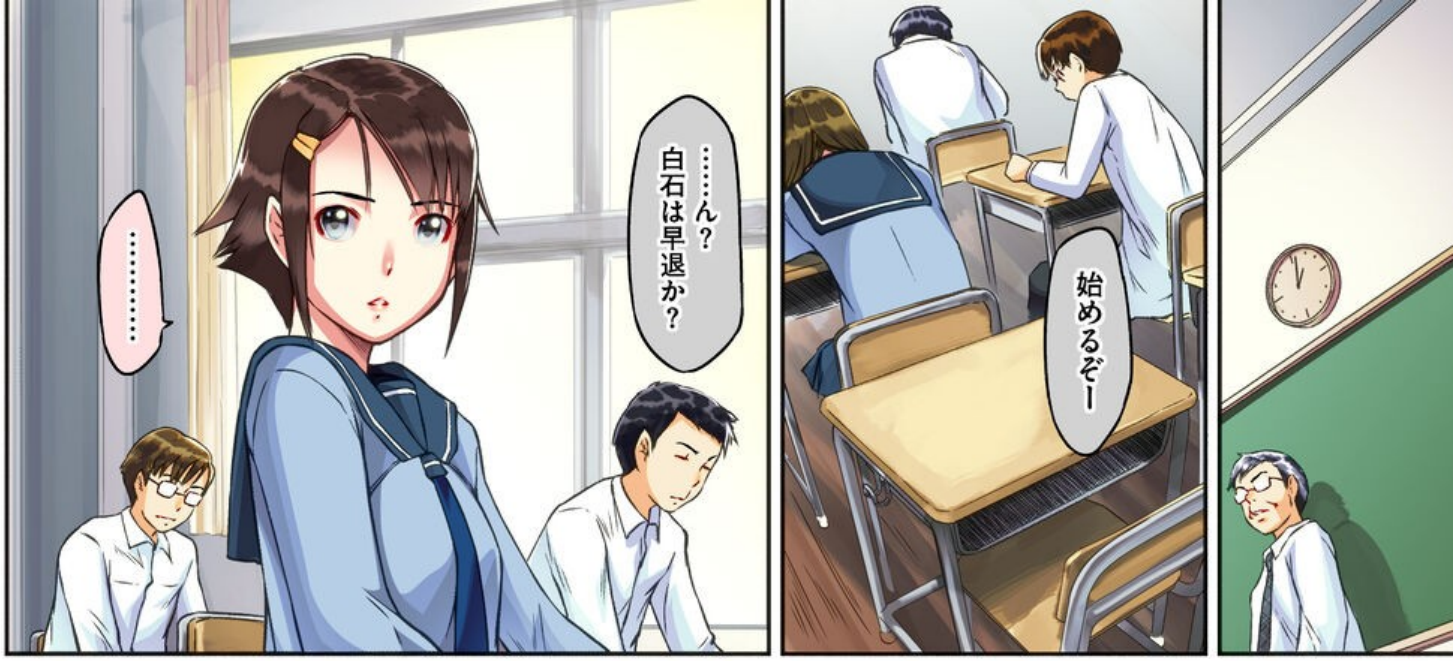
そんなに……
掻き回したら…
…おか…しくっ

んんっ

あっ

くぁ…射精が
止まらないんだ…

ビクッ
ビュル
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ギュブ
ギュブ
ブッ



昨日は茜とあんなにしたっていうのに……

持て余す性欲に我ながら呆れ返る

ズプ

ズプ

ズプ

ズプ

ズプ

んっ

んっ

んんっ

んふっ

大丈夫…もう行ったよ…
ダメ…ダメ……あっ
あたしがイッちゃう…んっ
また……イッちゃうのっ！
妄想内で散々犯した憧れのオナペット…
そこ…そこっ…気持ちいいっ！
彼女の膣内で扱き上げる快感は想像以上で
何度射精しても腰の動きが止まらない
笹野くんっ…あん…笹野くんっ
もっと…んあっ…もっと突いてっ！ああっ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ドクン
ドクッ

そういや笹野もいなくね？
昼前はいたけどなぁ…サボりか？
……
んっ
す…凄いね…全然萎えないんだもん…何回出ちゃうの？
わ…分かんない……でも
白石相手なら何回だってできそうだよ……
こんな機会……二度と無いだろうからさ…くっ
……
ねぇ…
もしこれがセックスの実技演習じゃなかったら…どう思う？
え？……どういう意味？
ドロ…

えと…ううん…やっぱり何でもない

……

…最初はそんな話ありえないと思ったけど……

それ以外で白石や茜とこんな事できるなんてもっとありえない話だろ？

……セックスしてみたいって気持ちよく分かるしさ

そりゃ…恋人同士でするのが理想だけど

俺としては好きな女の子を相手にしてるわけだから…嬉しいわけで

!!……

笹野くん……

……あ…あたし……

あんっ！

そう…今更この状況に疑問を持ったところで意味のない事

今の俺にとっては目の前のエロい身体を味わい尽くす方が重要

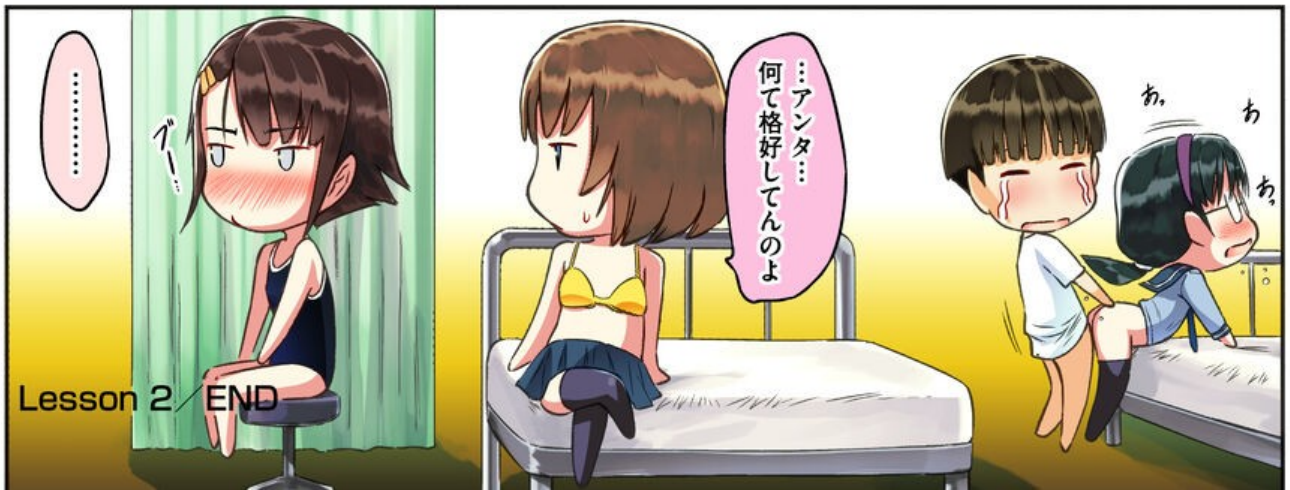
分かってるって……もう我慢…できないんでしょ？

ほらっ…どお？

あ…あんっ…違…ああっ……いいっ！

そこ…好きいっ！

…放課後の実習…流石に今日は無理かもしれない……



立入禁止
ホントに笹野達の事…知らないの？
んあっ
ああ…
アイツらだってこうして陰で上手くやってるんだろ…くっ
でも…最近の未緒と佳純……
変にギクシャクしてて…そんな風に見えないよ…
んっ
…何とかしてあげたいのっ
あっ
そんな事言われてもさ……だから直接聞くんだろ？
んっ
うん……あっ……ああっ
あっ…そこっ
あっ！
あんっ

美紗紀ちゃん！イキそう……
ひゃあっ！
あっ…ああっ！
ちゃんと…掴まってて…っく！
大崎っ！
んあっ…いいっ……大崎い!!
パン
パン
パン
出してっ！
いっぱい…出してぇ！
美紗紀……ちゃんっ!!!
ビクン
ビクン
んあああああっ!!!
ドクッ
ドクッ

Sweethearts

Lesson 3

ズュ
ピク
ピク
ゴポ
お…お前ら…
おう…笹野…来るのおせーって
な…
何やってるんだよ……

何って…セックスだが？
いや…でも…もう実習は先週…

実習3日目放課後――
なんだ…女子共から聞いてなかったのか？
中止だ中止…急に仕事が入っちまってな…
えええっ！

てか…俺達付き合ってるし…実習とか関係ないだろ？
…そ…そうだったのか…

それより聞きたい事があるんだけどさ…
…お前……茜と白石…どっちと付き合ってるんだ？
え？な…何だよいきなり……
おいおい…お前だってヤリまくってんだろ？教えてくれたっていいじゃねーか
実習がもうないのに何でセックスできるんだよ…
それに…付き合うって何の事を…
……まさかお前…聞いてないのか？
……みたいだね
？
ええええ!?
よく考えてもみろ…
あんな保健の授業があるわけないだろが
ま…俺は最初から気付いていたけどな……はは
実習がなくなって先週はあんなに凹んでたのに？
う……
で…でもさ…何であの二人は笹野に真相伝えてないんだ？
……

嘘だろ……

茜と白石が…
初めから
俺の事を……

確かに…
あの日以来
二人との関係は
明らかに変わった

俺自身 何か変えた
つもりはない…

変わったのは
彼女達の方？

以前に比べ
話す機会が増え
その度に二人との
行為を思い出す…

確かめたい…
彼女達の
気持ちを…

でも……それが
本当だったら…

俺はどうする
つもりなんだ？
……

でね…そいつが未緒を紹介してくれってしつこいのよ…

！……

いきなり紹介されても困るでしょ？

ドキ

ドキ

う…うん……

そう言うと思って…私も無理だって言ってるんだけどさ…

はぁ……それにしても…

さわ

さわ

未緒のその奥手は何とかしないとねぇ…

……

……

この程度の事で顔赤くしちゃってさ

ギュッ

…そんなんじゃいつまで経っても経験できないんだから

なぁ…そういう話平然とされると結構 凹むんだが…
ほら…茜も困ってるじゃんかよ
あはは……
あんたや笹野には関係ない話だから安心しなさいって
アウトオブ眼中よ
未緒や佳純と一緒にお昼 食べられるだけでも贅沢な事なんだからね
……
うぐ……そこまで言うかぁ？
あ…茜……
し……したい…
ドキ
ドキ
……今すぐ…
ドキ
……うん
ドキ

ホントに……
ホントに良かったの？

…くっ…
もう……実習は終わってるのに……

笹野くんなら……いいのっ！

言ってくれればいつだって……あんっ

あっ

だったら…どうして本当の事教えてくれなかったんだよ…

ああっ

……あの実習が嘘だって…聞いたんだ…

!!……だ…だって…

佳純ちゃんと上手くいってるんだと思ってたから…今更って…

んあっ

じゃあ…俺の事好きってのも…

好きでもない人と……こんな事するわけ……あんっ…ないんだからっ！

あ……茜っ！

ああっ……
……ダメッ……
そんなにしたら…
…声出ちゃう！
大崎達が言ってた
……人なんて滅多に
来ないって……
あっ…ああっ
でも……
あっ
誰かに…
見つかっちゃう
……んああっ
実習が終わってから
一週間……ずっと
抜いてないんだ…
あ
溜まりまくった
精液…茜の膣内に
全部出しちゃうよ？
うん……んあ
……いいよっ
いいよっ…あっ
…笹野くん！

あっ…あっ……凄い…凄いのっ！
あんっ
茜っ……茜っ！
あっ……笹野くんっ
パン
んっ
んあっ……あっ……あっ！
あっ…ああっ
イッちゃ…あ……ああっ
ああああああああっ!!!
ドクン
ビクッ
ビクッ
ビクン
ビュルルッ
笹野くんっ

おい…今週号また載ってるぜ…白石先輩

お前な…部活終わってからにしろよ

売り切れたらヤバイだろが……ほらほらっ

バカっ…小便中に見せるな！

ちょ……反応早すぎっ

しかし…この身体反則だろ

オッパイなんか漫画みてーだよ…

くっそヤリてぇ…このケツ突きまくりてぇ…

やっぱ彼氏いるんだろうなぁ…

KASUMI SHIRAISHI

この前 副部長が告白した時はいないって言われたらしいぜ？

マジかよっ

はぁ…あの人がフラれるのかぁ…

どんだけ理想高いんだか

ビクッ

でもその方がオナペットとしては使えるだろ…

まあな……

ビクッ

ドロ…

……

ドクッドクン

……好きっ好きっ
…はあっ……
笹野くんっ

知ってる…
…うっ

ビクッ

ビクッ

グイッ

グイッ

嬉しい…
また笹野くんと
セックスしてるっ
……もう…
諦めてたのにっ

俺だって……
あの実習が終わっても
こうしてエッチ
できるなんて
思ってなかったよ…

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ギュブ

ああっ…いいっ…
あっ
白石のマンコだって……一度こんなの味わっちゃったら…
グラビア写真で妄想なんて…もう……
前にも言ったでしょ…あっ
笹野くんは…好きな時にあたしの身体…ん…使えるの！
あん
あ
固いのが…あっ…奥…気持ちいいっ！
使い放題なのっ！
白石！
大好き……なんだからぁ！
ああっ…好きっ笹野くん！
んんっ
あっ

お…俺も…
……

…うああっ
白石っ……また
…イクッ……!!

ビクッ

ビクッ

んんんん
んんんっ!!

「俺も…」

その先が
言えない……

言う資格がない
というべきか…

結局 全ての真相を知った後も
彼女達との行為を止められないでいる

ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
ぷぷ

ああ……茜のフェラ…最高…

レラ…

全部…飲める？

……うん

んあっ
まだ固いのぉ

もう1回…
…もう1回い…

分かってるって
……うっ

恋人未満の
あやふやな関係

ただ快楽を
求め合うだけの関係…

ひとつ聞きたいんだけど…

笹野さぁ…あの二人のどっちと付き合ってるわけ？

う……

そ…付き合ってないのね……じゃあどっちが好きなの？

……

ふーん……答えられないと…

…何だよいったい……

今日…二人を借りてくわ…って一応 断っておこうかと思ったんだけど…

その必要すらなかったって事

なら問題ないわね

借りてくって…何するつもりだよ

今晩いいんちょの家で…

アセ…

…って 細かい事はいいじゃない…アンタの彼女でもないんだし

あ…そっかセフレみたいな感じなのね…わかるわかるっ

あっ…いいんちょ！

問題なさそうだから未緒っちと佳純も連れてくわね

……

ふっ

……

…ま……まさか……

茜さんっ…やっと僕も…
茜さんと…き…気持ちいいっ
ギシ
ギシ
あっあっ…凄い…
佳純ちゃん…凄いよ吾妻くんの…
笹野くんのよりおっきいの……あんっ
あん…ずるいっ早く替わってよ……未緒
おまんこ…吾妻くんサイズに拡がっちゃう！
ギシ
ギシ
ギシ
うあ…僕の精液…茜さんの中に3発分も…くっ！
ビクン
ドプッ
んあああっ!!!
水沢さん達……こんなセックス…毎日
……羨ましい
ああっ
でも…良かったの？笹野くんがいるのに呼んじゃって
笹野くんだって…あたしと未緒二股してるんだから…同じだもんっ
いいのっ…あっ

それに…んっ
付き合ってるわけじゃないし…
お願いっ吾妻くん！
未緒と付き合うなら…あたしはセフレにして！
今日から毎日セックスしよっ！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ミュッ
ミュッ
…くっ

ちょっと…
…んあっ
あたし…
こんな事されに
来たんじゃ…んっ
せっかく来たのに
見てるだけじゃ
つまんないでしょ？
ど…
どういう事？
石黒さん……
ぼ…僕……
茜さん達とセックス
できるんじゃ……
いいんちょが誰かに
見られてないと興奮
できないって言うから
連れてきただけよ
あたしには
慣れちゃったん
だって
そんな…
うああっ！
ああっ…
見て見てっ……ほら
…吾妻くんのチンポ…
こんなに奥まで
…ああっ
私の……
スケベマンコ
あっ…見える？
ここ…
ここお……
水沢……さん

それと……二人に言っておきたい事があったからね

……？

正直…学校であそこまでヤリまくられると迷惑なの

!!……

周りが見えてないアンタ達は危なっかしいのよ…

もし見つかって問題になったらあたしがやりにくいでしょーが！

初心者はお互いの家でやりなさいって

う…でも……付き合ってもいないのに…それは…

……だからそこをはっきりしなさいって！

どうせお互い自分が選ばれなかったら…とか思って聞けないんでしょ？

その時はセフレにでもしてもらいなさいって

今と変わらないじゃない……

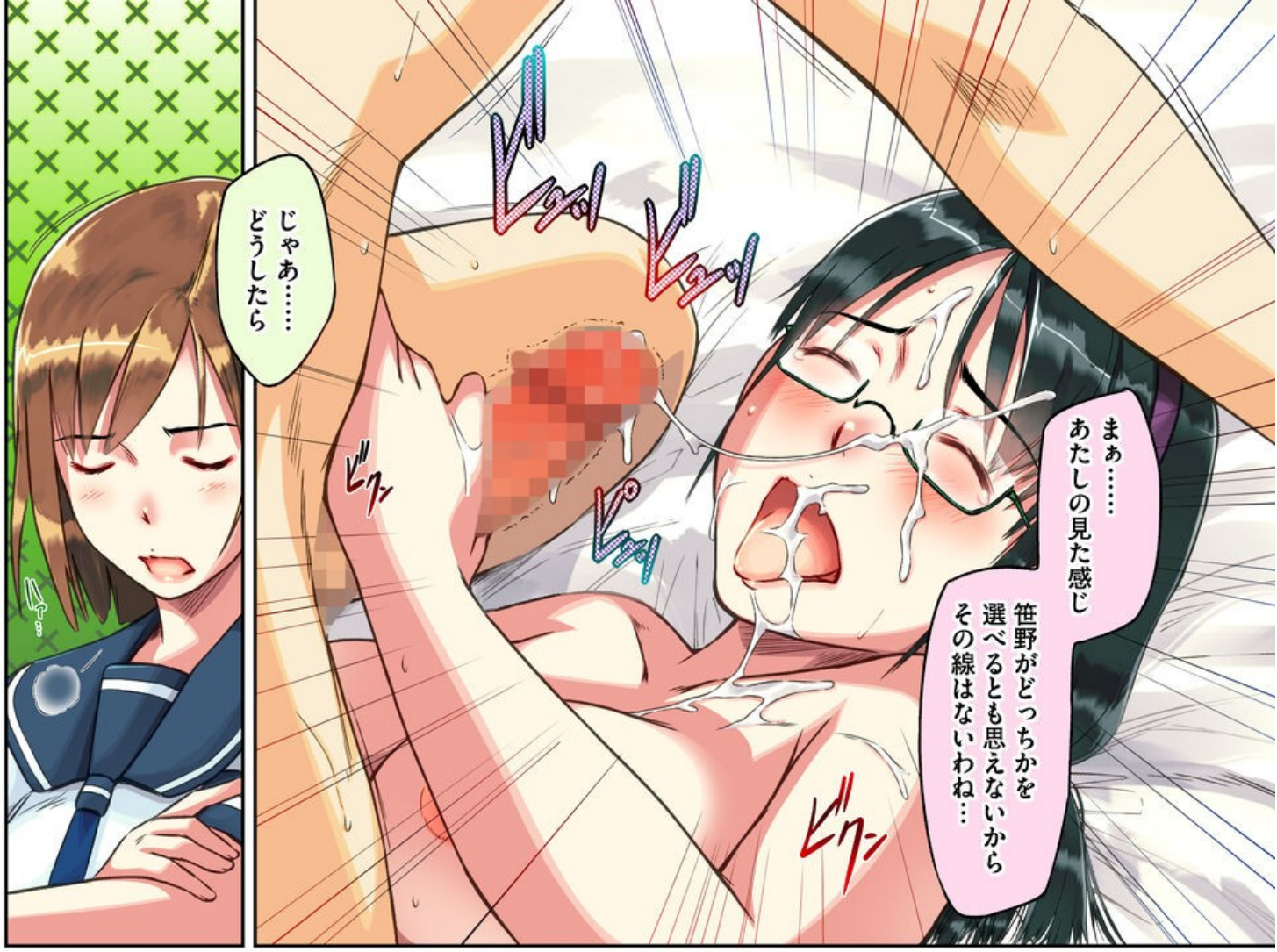
……

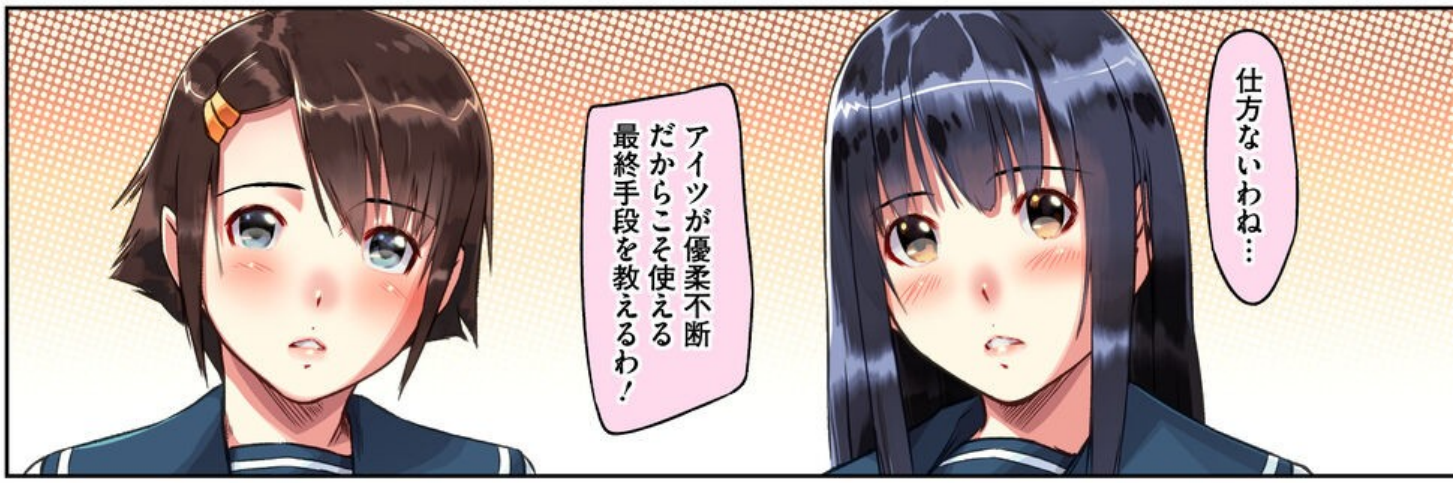
それとも…恋人になってアイツを独占したいの？

そんなつもりは……

あたしだって！

ドクッ


まぁ……
あたしの見た感じ
笹野がどっちかを
選べるとも思えないから
その線はないわね…
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビクン
ビクン
じゃあ……
どうしたら


仕方ないわね…
アイツが優柔不断
だからこそ使える
最終手段を教えるわ！

どうして……
こんなに出るんだよ
ドン…
Lesson 3／END

だからそれは誤解だって何度も…
美紗紀ちゃん情報だから間違いないぞ？
それは分かったけどさ……

じゃあ何で一週間以上もヤってないんだ？
…面倒くせーなぁくっついたり離れたり…

お前らと違って微妙な関係なんだよ……はぁ
ピンポーン
……
どした？
ギシ…

……ったく誰もいない日に限って…新聞屋だろうから居留守する……
それよりさぁ…
大崎も暇ならこれからどっか…

ねぇ…電話長いよぉ…もう一回ぃ
うわ…あっ美沙紀ちゃん…
……
と…とにかく…その客には絶対出ろ！居留守は使うなよ！
それと頑張れ…

チッ…何だよ…
ピンポーン
ピンポーン
……はぁ

ちゃんとした彼女がいれば…
せっかくの休日……俺だって…
ガチャ

!!
あ…茜……に……白石？

笹野くん……
いきなりゴメンね……あの…

彼女にして下さい!!

Sweethearts
Lesson 4

えええええ!?

いつか
この時が来るのは
分かっていた……
あやふやな関係を
引きずった
当然の報い

こんなに二人の事
好きなのに……
ドキ
ドキ
ここで
寝てるんだ…
きれいと
キレイ
なんだね

今の俺には……

ゴメン！

あんな風に言ってもらって凄く嬉しいけど…

応えられない……

もしどちらか一方に交際申し込まれてたとしても…無理なんだ

……

二人の事は同じくらい

大好きだから……

散々二人とやっといて…最低な事言ってるのは分かってる

……だから……こんな俺とは…

もう…今日限り……

怒ってるよな…

…当然だよ…

ほんとだ…スゴイ

あたしはこういう反応だろうって…想像してたけどね

笹野くん優しいから

わ……私だって分かってたもんっ

え？
な……何？
何……？

どちらかを選んで
なんて一言も
言ってないよ？

私達は
笹野くんの事が好き

笹野くんも
私達の事が
同じくらい好き

だったら
…ね？

で…でも…それは
…モラル的に…
何というか…

普通はね…
二股だし……

でもあたし達が
それを受け入れ
たんだから

問題は無いと
思うんだけど

その代わり…
笹野くんには私達を
……恋人として平等に
扱って欲しいの…

そ…そんなの
当たり前だよ！

えっと…
その……

エ…エッチも
含めて…ね

ドキ
ドキ
ドキ

何度も二人とエッチしてきたけど

どこか後ろめたい所があったのも事実…

すごい…こんなに固いの…初めてかも

ふふっ…笹野くん…いつもより興奮してるんだぁ

あの日…保健室で訳も分からずしゃぶってもらった時からそう感じていた

あたり…前だよ……

こんな状況で……くっ

はあぁ…この匂い…久しぶり……んっ

でも今…目の前の二人は俺の彼女……

それだけで今までにない興奮が押し寄せる

いっぱい…溜まっちゃってるよね……

ちゅぷ

レルン

ギュル

チュル

クニュ

ゴメンね…こんなになるまで放っておいて…
ほら…白いのがこびり付いちゃってる…
今日からあたし達が…はむ…毎日交代で…お掃除するからね…んっ
交代なの？私は毎日でも……あんっ
な…ならあたしも毎日…おしゃぶりする
くっ…毎日……二人で…
ちゅぷ
くちゅ
ちゅぷ
くちゅ

そう…んっ…私達の膣内…いっぱい気持ちよくしてくれるオチンチンだもん
彼女として…ちゃんと面倒見てあげるね
……もうオナニーとかしちゃダメなんだから…
チュク
レロ
レロッ
チュル
ビクッ
ビクッ
レロ
レロッ
チュル
レロッ
う……ああっ
ふあ…こんなにビクンビクンって…
もう出したいんだよ…んっ
あたしが先に咥えちゃうね？
ぐっ

はぁ…あむ
ビクッ
ビクッ
んっ…んっ
気持ちいいの？
いつでも出していいよ？……笹野くん
チュプ
チュプ
チュボ
チュプ
んんっ
あん
ガマン汁でヌルヌル…
チュポ
ふふ…未緒のお口に出しちゃうの？
どっちに出してもちゃんと飲んであげるからねっ
んっ
んっ
チュパ
チュパ
チュプ
グチュ
んんっ
くあ…
スゴイよ…二人とも!!
んっ
んっ
ギュボ
チュボッ
チュボッ
チュボッ
チュボッ
んふっ
チュボ
チュボ
チュボ
チュボ
チュボ
んんっ！

ビクンッ
イ……イクッ!!
!!
ビュルッ
んんんんんっ!!!
ドプッ
んっ…んふっ……んんん…
ビクッ
ビクンッ
あん…一番濃いの未緒に飲まれちゃったぁ
ゴクゴクン
ど…どうなの?
んっ…おいひい……らいふき…これ…んんっ
うああ…
未緒のフェラの方がそんなに良かったんだ
た…たまたまのタイミングだって…
ギシッ
どっちも巧くなりすぎ…う
ふふ…だって笹野くんの気持ちいいとこ
全部知ってるもん……んっ
チュク
チュル

笹野くん…
私もう…我慢できないよぉ
これ…欲しい…
ダーメ…約束は守ってよね
次はあたし…
未緒は贅沢な一番搾り飲んだんだから…
んんっ…最初の挿入は…
あたし…なの…んああっ!!
笹野…くん……あっ
今度はこっちに…いっぱい射精してね…あんっ
うう…白石っ

ああ…
…スゴイ
私の中でも
…いつも
こんな風に…
ねぇ…やっぱ
…この関係…
あっ
…内緒にしておく
べき…だよね？
え？
どう…して？
あっ
だって…白石の場合
…もし広まったら
仕事にも影響……
あと……
その呼び方
…嫌っ…
あたしは…
交際が許されないのなら
…仕事だってやめるつもり
…だよ…あんっ
その覚悟は…できてる
…のっ…そのくらい
好きなんだもんっ！
白石……
あ…ああ
…佳純……
俺も好きだよっ！

くっ……このアングル…DVDで見たかも…
あん…
あっ
アレは……疑似騎乗位だもん…んっ
でもさ…ファンも…佳純が実際…チンポ咥え込んで
こんなに激しく腰振ってるとは思わないだろうな
あっ
だって…だって……あっ
凄い…優越感だよ…くっ
あ
あん
笹野くんのが…気持ち…いいんだもんっ！
ああっ……腰が止まらないのお!!

か……佳純っ!!

ああああっ!!
出てる…膣内で
出てるよお…

お願いっ
そのまま…
グチュグチュって…
かき混ぜてぇ!

う…ああぁ

ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ビクッ
ビクン
タプッ
タプッ
ドクッ
ドクッ

……まだ…
…できるよね?

あか……
み…未緒……

その格好……

……
へ……変?

あっ
中に着てきたの？
うんっ…男子はこういうのが好きだって聞いたから
あっ
あん…いつか笹野くんのために着てあげたいと思って……ああっ

あん
確かに…好きだよね
この間…水泳の授業中抜け出した時も
あっ…あっ
あっ

笹野くん喜……
んんんっ!!
嬉しいよ……未緒…ここまでしてくれて
スゲエ興奮してる…分かるだろ？
あっ
あっ
あっ…うんっ裂け…ちゃいそう…あんっ

佳純ちゃんみたいに…スタイル…良くないけど
んあっ
私…何でもする…からっ
いっぱい…エッチして欲しいのっ
……あんっ
パンッ
ギシッ
当然だよ！
んんっ
こんな可愛い彼女の…こんな気持ちいいオマンコ…
……
放っておくわけないだろっ！
うあっ…こんなにきつかったっけ？スゴイ…締め付けだよ
……俺…もうっ
ああっ…あっ
ああっ
笹野くん…未緒イッちゃってる…出してあげて
あっ
あっ
ビクッ
ビクン
ビクッ
ズチュ
ズブッ
ビクンッ

未緒っ……未緒っ！
好きだ…好きだよ未緒っ！
笹…野……くん
ビクッ
ビクッ
ドクッ
ドクッ
ビクン
んあああああっ!!!

笹野くん
ちゃぽん
あたし…あんな事言ったけど…
やっぱり内緒の方がいい？
え？
彼女がグラドルやってた方が
彼氏としては嬉しいのかな…と思って
まあ…それはあるけど…うっ
あんっ…こ…困ったなぁ
クチュ
クチュ
クチュ
また大っきくなっちゃった……もぉ
そう言えば私とした時は4回くらい出来たもんね…
キュクキュク
キュクキュク
キュプ
あ…いいんだよ？……何回でも付き合うから
ふーん…あたしとは5発出せたよね
！
えと…記憶違い……確か私とは最高6……
…7！
8！
お…おいおい！

本当は俺だって皆に言いたい…
笹野くん…早くぅ
まだ足りないんだよね？
ほら…ここ…使って……
クイッ
クイッ
ヒク
ヒク
ちゅぷ
あっ
ビクッ
あん
奥…もっとお
気持ちいい…気持ちいいよっ！
あっ
あん
ズルルル…
二人と付き合ってる事自慢したい…

あっ
あん
あっ
あん
あっ
いいっ
あっ
こんなセックスしまくってるんだって見せ付けたいっ!!
あっ
お…おい…笹野……嘘…だろ…
あっ
あん
ぐっ…な…何で俺達の茜がっ
し……白石
あん
あっ

笹野くんは…私達二人の彼氏なの…あっ
だから…こうしていつも…んんっセックス…してくれるの…あんっ
あんっ…これ大好き！凄く…気持ちいいんだよっ…ああっ!!
!!
…っく白石のこんな姿見たくなかったよ…
くっそ…俺なんか毎晩お前のそこにぶち込む妄想してたんだぞっ…
ゴメンね…ゴメンねみんな…あっ
あたしのオマンコは…あん
笹野くん…専用なのっ!!

あっ
あっ
あん
ああっ
あんっ
あっ
笹野くんっ……奥まで届いてるっ！
一番奥…好きっ…あんっ
いいっ…気持ちいいっ
こうか？……未緒っ！
あっ
あん
んあっ…それ…突いて！…突いてっ！
もっと激しくパンパンって…してえっ!!
あっ

パン
パン
パン
パン
イクッ！
イクよぉ…
…未緒っ
……佳純ぃ!!
いいよっ…あん
いいよぉ！
笹野くんっ
あっ
あっ
好きなところに
射精してえっ!!
あああっ！
こ…こっち
向いて…うっ！
ふあああああ……
はああ
……ああ
ビュルルッ
ドクン
ドクッ

行ってきまーす

悪い…待たせちゃって

ううん…平気

やっぱり玄関まで行っちゃ拙いのかな…

交代で佳純も迎えに来るんだろ？変に思われるよ

そ…そだね……

でもさ…未緒達がわざわざこんな無理しなくてもいいのに

ちょっと迂回するだけだから…それに……

……何？

…少し寄り道していいかな？

まだ遅刻はしないと思うし…

え？

ああ…トイレね

ちら

待ってるよ

やはり俺達の関係はいろいろと問題もあり…

交際の事実は伏せておく事に落ち着いた

遅い！もうギリギリだよ？

は…はは

！

……

未緒？

な……何の事…かなぁ

…この匂い

じゃあ……襟に付いたこれは何？

!!

あっ

はむっ

……

でもそれは…あくまでも公言しないという事であって

この先 苦労する
だろう事は

目に見えて
いるのだが……

ザワ

Sweethearts／END